

HIYOKO REHAB たけくま(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日 2025 年 9 月 1 日

ありがとう			
・活動を通して充実感、感情コントロールや気持ちを引き出します。 ・身体機能の向上と社会適応を目指した療育を行って行きます。 ・一人一人の「できた」に向き合い、認め、一貫した支援で利用者様の特性や成長段階に合わせた療育を行って行きます。			
学校等休業日以外10:00～17:00	学校等休業日9:00～15:00	送迎実施の有無	あり
【心身の健康状態の把握】日常の健康観察、検温、心身の健康状態を保護者様、学校や幼稚園等と確認を行い把握します。 【基本的生活スキルの獲得】食事・衣類の着脱、排せつ等の手洗いの手順、荷物の整理、整頓を行います。 【生活におけるマネジメントスキルの育成】状況に応じて自己の行動や感情の調整をしたり、他者に対して主体的に働きかけながら生活しやすい環境にしていくための支援をしていきます。考える力を伸ばしながら自分の生活をマネジメントすることができるよう支援していきます。			
【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】日常生活に必要となる基本動作の向上。子どもの特性に合わせた運動動作の習得。 【姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用】体幹運動で筋力の向上を促し、話を聞く時、挨拶等の姿勢の意識付けをします。 【身体の移動能力の向上】ラジオ体操、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動を行います。 【保有する感覚の活用】制作、リズム遊び、散歩、パズル、知育玩具、ルール遊びを通して感覚統合の機能向上を促します。 【感覚の補助及び代行手段の活用】個別課題や昼食時等を通して食具練習を行います。活動をとおして感覚遊びをおこない様々な感覚を楽しみます。 【感覚の特性への対応】感覚や認知の特性を踏まえ偏りに対する環境調整や提案を行います。			
【認知の特性について理解と対応】言葉だけではなく、絵や写真、実物を使って伝えたり、ステップを小さく分け、順序を明確にして、視覚的にスケジュールやルールを提示します。大事なことは繰り返し伝えて、「やることリスト」など視覚的に取り組み、集中できる環境を提供します。選択肢を提示して自分で選ぶことや、理由を言語化できるように理解や思考を促します。食に対する楽しさを知ることができるよう「食べ方のマナー・噛むことの大切さ」を活動の中で伝えていきます。 【対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得】小集団での活動の中で適切な行動の習得を促していきます。 【行動障害への予防及び対応】こだわりへの対応、行動障害への対応（飛び出し 感情コントロール）を特性を踏まえて情報を共有して支援していきます。（視覚的支援の活用）絵カード、タイマー、スケジュール等掲示、曜日、天気、気温の把握、数の認知形成）			
【コミュニケーションの基礎的能力の向上】挨拶や日常会話を通じてコミュニケーションの方法を知り、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を支援します。 【言語の受容と表出】始まりの会の司会や発表する機会等を通じて、自分の考えを伝えることの経験を積めるように支援していきます。 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得】見立て遊び、ごっこ遊び、一人遊び、平行遊びの場面を提供して経験の中で獲得していきます。 【言語の形成と活用】具体的な物事や体験と言葉の意味を結びつける等により言語の習得や自発的な発生を促します。 【コミュニケーション手段の選択と活用】絵カード、身振り、手振り、ジェスチャーを用いてコミュニケーションを図ります。 【状況に応じたコミュニケーション】専門的な療育を展開したSSTを設けて話す力と聞く力を養います。【読み書き能力の向上】音読、文字の学習支援を提供します。			

- ・環境に対する安心感を得て信頼感を育むために人に対する信頼感、自分に対する信頼感を経験や関わりの中で仲立ちをしながら支援していきます。
- ・集団に参加するための手順やルールを理解し共に活動することを通じて相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援していきます。
- ・自身の感情や気持ち、生理的な状態像に関心を持ち、その変化の幅を安定させることに興味を持つことができるよう配慮していきます。
- ・疑似体験や実践学習の中からお金の学習、ルールを学びます。交通ルールや公共機関の利用方法を学ぶことで、実践と遊びを通じた社会性の促しを行います。
- ・専門的な療育を提供して自己理解と行動の調整を集団活動及び個別療育で学ぶことができる支援を展開します。
- ・集団に参加するための手順やルールを寄り添いながら促し、遊びや集団活動に参加できるよう支援していきます。

- ・お子様の特性や成長段階に応じた相談援助。
- ・保護者様同士の交流の場の設定
- ・兄弟姉妹への相談援助

移行支援

- ・学校や併用先事業所様との情報提供
- ・将来的な支援を見据えた移行支援

- ・相談事業所様や併用先事業所様との支援の連携
- ・地域の公共施設を利用し、社会資源を活用。

職員の質の向上

- ・職員の質の向上の為に資格取得の機会を導入
- ・外部、内部研修へ参加し、より良い療育に繋げる。

- ・夏祭り・クリスマス会・ハロウィンパーティー・年末・年始のお楽しみ会・季節のイベント・クッキング・制作・親子行事